

令和 6 年度 舞鶴市立図書館の事業報告について

■中央図書館の整備と図書館機能の再編

事業計画	事業報告
1. 中央図書館の整備 今後の本市図書館の運営指針、施設整備の基本方針を定めた「舞鶴市図書館基本計画」に基づき、中央図書館の整備と図書館機能の再編を推進する。 令和 6 年度は中央図書館の整備に係る基本設計を実施するほか、ワークショップの実施、分館資料のデータ化等のネットワーク構築準備に着手する予定。	中央図書館の基本設計のとりまとめ完了
2. ワークショップの実施 舞鶴市図書館基本計画に基づく中央図書館や再編する各分館のあり方、図書館利用の活性化策について、令和 5 年度に引き続き、市民ワークショップを開催し、市民が求める図書館の姿を具現化していく。	・懇談会 計 4 回開催 ・市民ワークショップ - 第 1 回 令和 6 年 4 月 2 7 日（土） - 第 2 回 令和 6 年 6 月 1 5 日（土） - 第 3 回 令和 6 年 8 月 3 日（土） - 第 4 回 令和 7 年 2 月 2 2 日（土） *テーマは、第 1 回～ 3 回は基本設計、第 4 回目は分館について

3. 分館の充実

- ・ 中、南、加佐の3分館とのネットワーク構築にかかる準備
- ・ 東西図書館から3分館への本の巡回
- ・ 3分館に返却ポストを設置し、東西図書館の本の返却を実施
- ・ 3分館での東西図書館司書による読み聞かせ等の実施

- ・ 分館の選書と発注についての見直し
- ・ 本の巡回の試行を開始（加佐分館、南分館）
- ・ 分館蔵書の選書、データ化、分館ごとのバーコード添付を実施
- ・ 分館での出張おはなし会を実施
（12月 南分館、中分館ツリー点灯イベント）
- ・ 東・西図書館資料の分館で返却を開始（1月から実施）



ワークショップの様子

■図書館協議会の開催

舞鶴市図書館協議会 定員 10 名以内

- ・ 図書館法第14条、舞鶴市立図書館条例第6条に基づき、平成30年4月から設置している舞鶴市の附属機関
- ・ 「図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に意見を述べる機関」と規定され、図書館のありかたを協議
- ・ 令和6年度 3回開催予定

- ・ 第1回：7月11日（木）
舞鶴市役所612会議室
- ・ 第2回：3月18日（火）
舞鶴市役所中会議室

■課題解決支援促進のための取り組み

1. 各団体との連携の強化 ・ 庁内各課との連携 ・ 他機関との連携 ・ 京都府北部連携都市圏での図書館連携  上保安本部との連携事業（東）  京都ライトハウスとの連携事業進（西）	みなと振興・国際交流課（４～５月） 産業活力課（８月） 高齢者支援課（９月・２月） 生活支援相談課（５月・２月） 文化振興課（８月） 子育て応援課（あそびあむ） こども家庭しあわせ課（子ども家庭センター） 第八管区海上保安本部（８月、１０月） 企画政策課（１０月） 社会福祉協議会（１１月） 人権啓発推進課（１１月・１２月） 産業活力課（１２月） 小樽市図書館（１２月） 京都ライトハウス・舞鶴市視覚障害者協会（１月）
2. 情報発信 ・ 市の広報紙「広報まいづる」に図書館の記事を連載し、市民に周知を図る ・ SNSの活用をさらに促進し、幅広い世代に情報を発信する	・ 広報まいづる８月号から「思い描く図書館づくり」連載開始 ・ 公民館公式インスタグラムを活用した情報発信

3. レファレンスの充実 ・レファレンスサービスの活用を促進する	国立国会図書館レファレンス協同データベースの活用も含め、事例を積み上げる。 ・司書の研修受研 京都府立図書館主催（現地） 京都府立図書館実地研修 国立国会図書館主催（オンライン） 日本図書館協会中堅職員ステップアップ研修（オンライン）
--	--

■資料充実事業

・市民や地域が抱える課題の解決を支援できるよう、広く市民の生活、仕事、文化、教養、調査研究、趣味、娯楽等に資する内容の資料を収集する ・収集方針、選書基準に沿って選書を実施し、地域の課題解決に役立つ資料を購入する ・重点分野 - 東図書館：ビジネス、行政、教育・子育て、防災に関する資料 - 西図書館：医療、法務、地域に関する資料	・図書購入予算：10,250千円 ・新刊情報のほか、新中央館の蔵書構築を見据え、各分野の基本図書を研究、とりまとめの上、今年度予算で、一部発注 ・令和9年度までの図書購入計画を策定予定（調整中） ・現蔵書について、分類ごとの状況調査を実施済み ・選書グループを組み、分類別の選書リストの作成（調整中） ・図書購入計画についても詳細化を進める（調整中）
---	--

■図書館ふれあい事業

季節の催し等 （1）子どもの読書週間行事 （東・西図書館 各1回）	※＝ボランティアと協働 ＜春開催＞ 春のおはなし会（5/11 西 46人）※
---	--

- (2) おたのしみ会 (東・西図書館 各3～4回)
- (3) 工作・自然科学教室 (東・西図書館で年2回)
- (4) 読書週間行事 (東・西図書館 各1回)
- (5) 成人向け講座 (東・西図書館 各1回)



舞鶴こどもネイチャーランド (東)



夜のちょっとコンサート (西)



としょかんでおみせやさん (東)

春のおたのしみ会 (5/12 東 31 人)

<夏の開催>

夏のおはなし会 (7/27 西 44 人) ※

夏のおたのしみ会 (7/27 東 37 人) ※

舞鶴こどもネイチャーランド (7/28 東 28 人) ※

夏の工作教室 (8/4 西 18 人)

こわーいはなしできもだめし (8/7 東 30 人) ※

夏休み海の科学教室と海図展 (8/1～6 東 240 人、西 189 人)

合計 429 人うち工作 86 人

* 第八管区海上保安本部と共催

<秋開催>

子ども読書本のしおりコンテスト入賞作品展 (9/21～23 東)

秋のおはなし会 (10/19 西 34 人) ※

としょかんでおみせやさん (10/26 東 104 人)

灯台企画展とペーパークラフト (10/31～11/7 西 364 人)

* 第八管区海上保安本部と共催

読書週間行事

夜のちょっとコンサートプラス (11/9 西 29 人)

本の装備・修理 (11/9 東 4 人)

<冬の開催>

ナイトライブラリー (12/7 東 28 人)

冬のおはなし会 (12/14 西 57 人) ※

冬のおたのしみ会 (12/14 東 71 人) ※

新春・本の福袋

京都ライトハウス情報ステーション「移動図書館てくてく」
がやってくる」 (1/16 西 30 人) ※

冬の工作教室 (2/1 西 11 人)

■学校との連携事業

1. ブックトーク 東・西図書館の司書が小学校等を訪問して、テーマに沿って本を紹介し、読書意欲や本への親しみを促す取組み ○小学校18校、支援学校3校 計21校のべ100時間を予定	市内全小学校・支援学校21校から希望あり、学校と日程調整のうえ、6月から年間計画どおり訪問実施済み (支援学校を含む21校において、114時間実施)
2. 貸出文庫 図書館から遠距離にある小学校、支援学校を対象に、1校当たり100冊を2カ月ごとに配達、貸出予定	東地区6校、西地区5校、計11校から希望あり 年間計画どおり、実施済み ●東地区：3, 750冊 ●西地区：4, 140冊 合計：7, 890冊貸出
3. 資料提供等の支援 ・読書や授業に係る資料の貸出 ・中学校との連携の強化	・小学校教育研究会図書館教育部会で利用の呼びかけ（5月15日：中舞鶴小学校） ・京都府立図書館学校支援セットの活用 ・図書リスト「夏休みに読んでみよう」を共有 ・学校からの要望に応じた、団体貸出用資料の準備、提供 ・京都府立図書館学校支援セットの活用を継続 ・中学校教育研究会図書館教育部会に司書が出席、学校図書館のお悩み相談を解決（2月4日：西図書館）

■電子図書館運営事業

令和5年3月から開始した電子図書館の利用を促進するため、新鮮なコンテンツの提供、学校との連携の推進、利用説明会の実施等に取り組む。	令和6年度入学の小学校一年生にも、IDとパスワードを付与
--	-------------------------------------

<学校との連携・・令和5年5月開始> GIGAスクール構想により配布されたタブレット端末を用いて、舞鶴市立図書館電子図書館が利用できるよう、市立小中学校の全児童生徒及び教職員に対して、IDとパスワードを付与	・新しいコンテンツについて、学校での活用を重視し、選書、発注し、提供 ・電子図書館サイトに特集を掲載し、多様なコンテンツを紹介
---	--

■図書館司書研修の実施

先進的な図書館の取り組みを学び、レファレンスサービス等の能力向上を図るため、全職員を対象に研修を実施 ・課内研修 ・外部研修（日本図書館協会等）への参加 ・先進図書館での実習研修 ・視察研修 視察研修の様子 司書研修の様子	・課内研修は、司書6名が各々テーマを設定し、全職員対象に実施済み ・司書全員が、年度内1回以上、先進図書館の視察を実施済み ・9月から、課内研修も兼ねた司書協議を毎月1回開催中 ・先進地図書館実習として京都府立図書館で実習（11/5～9、1名受研） ・日本図書館協会ステップアップ研修（10月～12月まで1名受研） ・長浜市立図書館他に視察実施（11/6、4名） ・明石市立図書館、三木市立図書館に視察実施（12/4、4名） ・守山市立図書館、分館へ視察実施（1/29、4名）
--	---

□貸出状況（令和５年度、令和６年度比較）

（令和５年度、令和６年度とも２月末までの実績）

		個人 貸出者数	個人 貸出者数計	個人 貸出冊数	個人 貸出冊数計	個人電子書籍 実利用者数	個人電子書籍 貸出点数	個人貸出 総合計点数
令和５年度	東図書館	28,012 人	63,425 人	125,716 点	<u>262,676 点</u>	1,924 人	50,194 点	<u>312,870 点</u>
	西図書館	35,413 人		136,960 点				
令和６年度	東図書館	28,840 人	62,498 人	125,939 点	<u>258,867 点</u>	2,915 人	58,280 点	<u>317,147 点</u>
	西図書館	33,658 人		132,928 点				

- 東図書館は令和５年度より令和６年度は、貸出者数、貸出冊数ともに増加しています。
- 西図書館は令和５年度より令和６年度は、貸出冊数、貸出者数ともに、減少しています。中学生以下と６０代の利用人数が減少しています。
- 来館での貸出実績は減少していますが、電子書籍の貸出を含めると総合計は増えています。図書館の利用の仕方も多様化しているのかもしれませんが、実際に来館していただく利用者も増やしていけるように資料を収集し、行事や他機関連携進めます。